

平成30年8月吉日

関係者各位

医療法人 創生会

理事長 小川 松夫

芳賀在宅緩和ケア支援センター

センター長 趙 達来

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
2018年度国立長寿医療研究センター研修事業

病院・在宅医療連携研修会に関するご案内について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より在宅医療にかかる取組みにおきましてご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、円滑な病院・在宅医療連携を促進するため、標記研修会を別添1の通り開催させていただきます。

ご多用とは存じますが、幅広い分野でご活躍中の医療・介護・福祉・行政等の多職種の皆様に多数ご出席いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

尚、大変恐れ入りますが、準備の都合がございますので平成30年9月7日(金)までに本紙を切り取らず下記連絡先までFAXでご返信いただければと存じます。何卒、宜しくお願い申し上げます。

連絡先：芳賀在宅緩和ケア支援センターFAX：0285-80-2802

ご所属名： _____

ご連絡先(FAX)： _____

氏名 (ふりがな)	職種名(複数時は現職を1つ)をご記入下さい
	病院側→職種名 在宅側→職種名 その他→職種名
	病院側→職種名 在宅側→職種名 その他→職種名
	病院側→職種名 在宅側→職種名 その他→職種名
	病院側→職種名 在宅側→職種名 その他→職種名

*主催：医療法人 創生会

*共催：公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団・国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

*後援：芳賀郡市医師会・芳賀郡市薬剤師会・栃木県看護協会県東地区支部・芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会・栃木県リハビリテーション専門職協会真岡市支部

「病院・在宅医療連携研修会」開催要項

1. 目的

- ①病院からの円滑な退院・在宅医療導入(あるいは在宅復帰)を促進する
- ②在宅スタッフと病院スタッフが一堂に会し相互理解を深めることで、より良い連携(Transitional Care)の実現を図る
- ③在宅医療に関する研修会に参加する機会の少ない「病院スタッフ」の参加を促す

2. 目標

- ①病院と在宅医療に関わる双方多職種の間に見える関係を構築する
- ②今後のより円滑な連携体制構築に向けた、現状の情報交換と課題の共有を行う

3. 対象者

- ①病院：医師、歯科医師、看護師(病棟・外来・訪問・連携担当)、MSW、薬剤師、リハビリテーション士、管理栄養士、歯科衛生士など
- ②在宅医療に従事する医療職、介護職、福祉職、行政など

4. 開催日時

平成30年10月17日(水) 18:30～20:45(予定)

5. 開催場所

フォーシーズン静風 平安の間 (定員 120 名程度)
〒321-4306 栃木県真岡市台町11-8 Tel:0285-82-3388

6. プログラム

時間	内容	登壇者・演者・担当者
18:30	開会の挨拶	①小川 松夫医師 (芳賀郡市医師会会長・創生会理事長) ②村上 善昭医師 (芳賀赤十字病院副院長兼第一内科部長)
18:35	趣旨説明	和田 忠志医師 (国立長寿医療研究センター)
18:40	講演「病院の行う退院支援」	皆川 麗沙様 (自治医科大学病院 患者サポートセンター 看護支援室保健師)
19:05	講演「在宅医療への導入」	趙 達来医師 (真岡西部クリニック院長兼芳賀在宅緩和ケアセンター長)
19:30	グループワーク (仮)模擬退院前カンファランス	参加者全員
20:20	全体発表・討論	進行：趙 達来
20:40	講評	和田 忠志医師
20:45	閉会の挨拶	病院退院支援室ご担当者様(予定)

アンケート記入後解散